

共同募金の使い道?...ってなんだろう??



皆様に毎年ご協力いただいております「共同募金(赤い羽根・年末たすけあい)」は社会福祉協議会(社協)がおこなう地域福祉推進にも役立てられています。今回は、社協が共同募金をどの様に活用しているか紹介させていただきます。



お年寄りのための活動



障がいのある人のための活動



子どもたちのための活動



●新年を迎えるにあたり援護を必要としている方たちの支援

●福祉当事者団体への支援
例えば、聴覚障がい児者のために手話・読話の勉強会などにも活用されています。

●高齢者・障がい者・児童等に関する福祉無料法律相談を開催

●ボランティア活動をおこなっているグループへの支援



●地域作業所の運営費の支援
※地域作業所とは障がいのある方が一日を楽しく、そしてやりがいのある働く場を提供している福祉施設です。



●福祉施設への支援
例えば、保育園(私立・私設保育施設)の遊具購入費などにも活用されています。

●イベント用品の購入・修繕費として
※地域作業所や福祉団体等が財源確保のために行うバザー、お祭り、地域交流などのほか、学校の文化祭などにイベント用品の貸出をおこなっております。



●地区社会福祉協議会(地区社協)への支援
地区社協では高齢者の会食会、子育て中の親子が集えるサロン、地域の見守り活動などをおこなっております。



●ひとり暮らし高齢者の会食やアトラクション・レクリエーションなどをプログラムとした交流会を開催

社協は、市民の誰もが“鎌倉に住んでいてよかった”“これからも鎌倉に住み続けたい”と思える“みんなで支え合うまち・かまくら”を目指して、皆様方の善意の募金を活用させていただいております。

皆様の温かいご支援とご協力を宜しくお願いいたします。

ふくしコラム 15



地域包括支援センターより、今回は湘南鎌倉介護福祉センター内に設置されております『深沢地域の地域包括支援センター』からです。

総合相談の窓口では、ご高齢の方の権利を守るためのご相談もいただいております。今回は、90歳で一人暮らしをされている女性のお話です。

遠方に住む娘さんからご相談をいただきました。ご本人はヘルパーサービスも利用して、身の回りのことには問題がありませんが、銀行での手続きなどが、お一人では少し心配です。娘さんはその都度一緒に行くことができないのでお困りでした。

地域包括支援センターでは、ご本人、娘さんからお話を伺いました。その結果、社会福祉協議会で行っている「日常生活自立支援事業」をご利用いただくことになり、社会福祉協議会の担当とお話を進め、銀行への同行と、通帳の保管をお願いすることになりました。

この制度の他に、ご高齢の方の権利を守るためには「成年後見制度」などがあります。判断力が低下してきた方などの権利擁護についてのご相談がありましたら、お近くの地域包括支援センターにご連絡ください。

相談は窓口・電話のほか、訪問相談も行っておりますのでお気軽にご相談ください。

| | | | |
|--|-----------------|------------|--------------|
| 地域包括支援センターは各行政区に1か所ずつ設置され専門職員(主任CM、保健師・看護師、社会福祉士)が配置されています。右記に紹介させていただきます) | 鎌倉地域 地域包括支援センター | 鎌倉市社会福祉協議会 | 電話 (61) 2600 |
| | 腰越地域 地域包括支援センター | 聖テレジア | 電話 (38) 1581 |
| | 深沢地域 地域包括支援センター | 湘南鎌倉 | 電話 (41) 4013 |
| | 大船地域 地域包括支援センター | ふれあいの泉 | 電話 (43) 5977 |
| | 玉縄地域 地域包括支援センター | ささりんどう鎌倉 | 電話 (42) 3702 |

みんなで コラージュ体験

開催 11月20日(土) 時間 13:00~15:30(受付12:45~)
場所 鎌倉市福祉センター2階 ボランティア活動室1,2

講師:認定クリエイティブ・セラピスト 佐藤 雅美氏
対象者:発達障がい児者および家族の方、支援者(ハサミを安全に使える方)
定員:20名(先着順) 参加費:300円
持ち物:切り抜いてもよい雑誌2~3冊、チラシ、のり、ハサミ
締め切り:11月15日(月)まで
託児:申込み時にご相談ください
※コラージュ... 不要な雑誌やチラシなどから気分にまかせて自由に写真や絵などを切り抜いて、気の向いた色の色紙を選んで貼れば出来上がりです。作ることそのものに、心の浄化作用があるといわれます。簡単に楽しめます。

障がい者地域作業所からの活動・作品紹介

今回はここ

Café茶るら

「Café茶るら」という店名は、スペイン語で「おしゃべり」を意味する「チャルラール」が由来です。2010年4月、心の病を持つ人が社会復帰を目指し、就労訓練をする「福祉のお店」としてスタートしました。



甘さ控えめなチーズケーキと、ティラミス風のマスカルポーネロールケーキ。
(ケーキは各280円、ドリンクは220円から)



店内では、クッキーやパウンドケーキも販売しています。



調理場にある業務用パン焼き機。サンドウィッチのパンは、ヨーロッパから輸入の「こだわりのパン」を使用しています。

おすすめのランチセットでは、サンドウィッチ、ミニサラダ、カップデザートで500円とかなりお得です。(プラス150円でドリンク付きにできます)



外観は明るいウッド調で、白と茶系の色でまとめたおしゃれなお店です。大船駅笠間口からイトーヨーカドー方面に徒歩8分。営業時間は、平日の11:00~18:30(土、日、祝日休業)。

Café茶るらから一言

当初は女子大生をターゲットにしていたのですが、幅広い年齢層の方々に利用してもらっています。メンバーたちは、喜びを感じながら毎日働いています。大船にお越しの際は、お気軽にお立ち寄りください。

連絡先 住所:鎌倉市大船2-20-38 電話:0467-47-1975